

第36回（平成29年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜小学校低学年の部＞応募総数：126

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	三崎小学校	1年	八幡 彪牙	「おふりだいすき」をよんで
優 秀	足摺岬小学校	1年	平尾 美空	アサガオのふしぎをみつけたよ
	清水小学校	2年	松浦 果鈴	すばこをふやしたいな
入 選	清水小学校	1年	松川 涼雅	らいぎよのきゅうしょくをよんで
	下ノ加江小学校	1年	藤澤 愛	「おにいちゃんといもうと」をよんで
	足摺岬小学校	2年	渡邊 楓花	水やりとうばん
	三崎小学校	2年	山本 実穂	「へいわってどんなこと」を読んで
	下川口小学校	2年	正谷 柊人	「せかいいちおいしいスープ」を読んで

【審査評】

- ・書き出し表現がパターン化しているものがある。
- ・1・2年生には長文なので視写するだけでも指導が大変だと思うが、字に丁寧さが欲しい作品があった。
- ・子どもらしい伸び伸びとした表現がもっと増えると良い。
- ・どうしてもあらすじが多くなるので、本の内容と関連づけた子どもの生活や思いが表れる内容があると、ひきつけられる。やはり、本人の言葉で本人のくらしが語られた内容のある作品を選ぶことになった。
- ・選ぶ本が、物語から理科的、科学的内容へと広がることで生活に根ざした感想が書けていた。発達段階に応じた選書がされていた。

第36回（平成29年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜小学校中学年の部＞応募総数：141

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	足摺岬小学校	4年	川久保 侑	わたしのいもうとを読んで
優 秀	三 崎 小 学 校	3年	畝崎 一桜	かまいしのきせき
	下川口小学校	4年	出口 優弥	「どんなかんじかな」を読んで
入 選	清 水 小 学 校	3年	西村歩純	「海をわたった折鶴」
	足摺岬小学校	3年	畦地 晴香	おりづるの旅を読んで
	下ノ加江小学校	3年	筒井 煌太	(龍の子たろうを読んで)
	清 水 小 学 校	4年	原 彩奈	「空にむかってともだち宣言」を読んで
	下川口小学校	4年	遠近 諒	「絵で読む広島原爆」を読んで

【審査評】

- ・行事で忙しい中、各学校で取り組みを頑張っていた。
- ・色々なジャンルの本を読んでいて良かった。
- ・誤字、脱字が多いので学校で見直しをして提出してほしい。
- ・本の内容から離れて、自分の生活の事が多くなっている人がいるので気を付けてほしい。
- ・文字が丁寧に書けている作品が多かった。

第36回（平成29年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜小学校高学年の部＞応募総数：183

	学校名	学年	氏名	題名
優 秀	幡 陽 小 学 校	5年	寺岡 知優	希望
	三 崎 小 学 校	6年	池 来未	シマが基地になった日
入 選	足 摺 岬 小 学 校	5年	福山 宇都吉	おもしろ不思議『注文の多い料理店』
	中 浜 小 学 校	5年	山本 千聖	「名犬ラッシー」を読んで
	清 水 小 学 校	5年	敷地 茜吏	「あきらめない心」「あやまる心」を大切に
	下ノ加江小学校	5年	小磯 葉奈	兄弟げんか
	下 川 口 小 学 校	6年	岡田 昂大	「海は生きている」
	下ノ加江小学校	6年	山口 善	「HELPキレル子どもの心の叫び」を読んで

【審査評】

- ・新鮮なおどろきや発見は、よく書けていた。
- ・考えが変わったこと、分かったこと、感じたことは書けていたが、深まるまでにはいたっていなかった。
- ・あらすじは上手に書けていたが生活におとすというところまではできていなかった。
- ・自分の生活と重ねて読み進めていくところまで上級生としては、いけたらいいのではなくそのことで書く力のびてくるように思う。

第36回（平成29年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

＜中学校の部＞応募総数：253

	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	清水中学校	3年	宮本 涼	春海に学ぶ
優 秀	清水中学校	1年	毛利 華妃	112日間のママ
	清水中学校	3年	福田 みゆ	「人は人を支え、人に支えられながら生きている」
入 選	清水中学校	1年	山下 愛唯	プレッシャーに勝つためには
	清水中学校	2年	森 はるな	「生きる」ということ

【審査評】

- ・ひたむきさ、誠実さ…中学生の作品を読んでまず浮かんできたのはこういう思いでした。本を読む、ということはひたすらに自分と向き合うことだということを改めて感じさせられる作品ばかりでした。また、学年が上がるにつれて、構成や表現にも工夫が見られ、読み応えがありました。入選者それぞれの、本の世界との対話の様子をぜひたくさんの方に見ていただきたいと思います。

第36回（平成29年度）土佐清水市読書感想文コンクール入選作品一覧

<高等学校の部>応募総数：51

	学校名	学年	氏名	題名
優 秀	清水高等学校	1年	渡邊 大翔	「少年A」この子を生んで…父と母悔恨の手記
入 選	清水高等学校	1年	泥谷 和真	「十歳のきみへ」
	清水高等学校	1年	徳岡 奏美	「余命十年を読んで」

【審査評】

- ・本年度も「いのち」や「生きること」について描かれている感想文が多く、少しずつ自分の人生というものを考え始める時期でもある高校生らしい面を見ることができたように思います。病に冒され、死に直面しながらも強い思いを持っている主人公の描かれた優しく切ない物語や、罪のない子どもの命を奪った男の心境・体験が綴られた衝撃的な内容の手記。また、人生の大先輩から若者へ贈られたメッセージと、様々なテーマの作品について理解したり共感したりしながら読み進めていくことはとても難しいことだったのではないかと思います。しかし、そこで感じた事柄をつたない筆致ながらも自分の言葉で一生懸命に語ることができていた点に好感を覚えるものばかりでした。今回、皆この読書体験を通して自分を外の世界とつなげ、ころを豊かにすること、視野や価値観を広げることができたのではないのでしょうか。今後の高校生活に期待したいと思います。